

血液腫瘍 化学療法レジメン 目次

No.1001	THP-COP療法	No.1041	DA-EPOCH-R療法
No.1002	リツキシマブ単独	No.1042	CAG療法
No.1003	ベルケイド	No.1043	Pola+R-CHP療法
No.1004	ABVD療法	No.1044	アザシチジン単独
No.1005	ESHAP療法	No.1045	MTX+Ara-C+PSL(IT)療法
No.1006	トレアキシン	No.1046	G-B療法
No.1007	VCD療法	No.1047	レミトロ
No.1008	サイメリン	No.1048	ベネトクラクス+低用量Ara-C療法
No.1009	ポテリジオ	No.1049	DCd療法
No.1010	ノバントロン	No.1050	エトポシド単独
No.1011	VCAP-AMP-VECP療法	No.1051	CHOP療法
No.1012	DeVIC療法	No.1052	エプキンリ
No.1013	GDP療法	No.1053	CHASE
No.1014	RiBVD療法	No.1054	
No.1015	ガザイバ単独	No.1055	
No.1016	MPV療法(決済済:使用不可)	No.1056	
No.1017	MTX療法	No.1057	
No.1018	カイトロリス	No.1058	
No.1019	アドセトリス	No.1059	
No.1020	MA療法(決済未:使用不可)	No.1060	
No.1021	CPT-11単独	No.1061	
No.1022	HD-AraC	No.1062	
No.1023	V-CAP療法	No.1063	
No.1024	Hyper-CVAD/MA	No.1064	
No.1025	イストダックス	No.1065	
No.1026	CHOP-E療法	No.1066	
No.1027	MaxiCHOP療法	No.1067	
No.1028	D-VMP療法	No.1068	
No.1029	RVd	No.1069	
No.1030	Vd + ファリーダック	No.1070	
No.1031	R-BD	No.1071	
No.1032	Pola-BR	No.1072	
No.1033	VAD療法	No.1073	
No.1034	CHOP変法1	No.1074	
No.1035	A+AVD療法	No.1075	
No.1036	A+AVd療法	No.1076	
No.1037	アクテムラ	No.1077	
No.1038	DLd療法	No.1078	
No.1039	A+CHP療法	No.1079	
No.1040	DBd療法	No.1080	

No.1001 THP-COP療法

《対象》 悪性リンパ腫

原則、1サイクル:3週 6～8サイクル実施

【A】をDay1に、【B】をDay2～5に投与

【A】	①	生食	50ml		
		ナゼア(0.3mg)	1A	30分	
	②	生食	100ml		
		プレドニン(50mg)	2A	60分	
	②の側管より③				
	③側管	生食	50ml		
		オンコビン(1mg)	_____mg	30分	【1.4mg/m ² 】
		※フィルター禁止			
	②の側管③終了後④				
	④側管	生食(100mL)	50ml		
	5%TZ	20ml			
	ピノルビン(10mg・20mg)	_____mg	30分	【50mg/m ² 】	
	※総投与量950mg/m ² 以下				
⑤	ソルデム3A	500ml			
	エンドキサン(100mg・500mg)	_____mg	120分	【750mg/m ² 】	
⑥	生食100ml		10分		

【B】	①	プレドニン5mg 20錠分2で内服(4日間)
		* 内服困難時は点滴でも可(プレドニゾロンとして100mg/日)

2020/7/31改訂

2020/9/7改訂

2022/3/9改訂

No.1002 リツキシマブ単独

《対象》

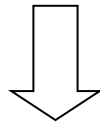
CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫

1サイクル:1週

CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫 → 最大8サイクルまで

30分前に服用

ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg) 1錠
レスタミン錠(10mg) 2錠



【A】

- ① 生食 500ml
リツキシマブ(100mg・500mg) _____mg **【375mg/m²】**
- ② 生食 100ml 10分

2018/11/12改訂

2021/2/20改訂

2021/9/7改訂

No.1003 ベルケイド(ボルテゾミブ)

《対象》

再発または難治性骨髄腫

《導入》

1サイクル:3週

【A】をDay1、4、8、11に投与(最低72時間あける)

《維持》

1サイクル:5週

【A】をDay1、8、15、22に投与

①
本体 [ソリタT1 200ml

①の側管より②

【A】	②	[	生食	50mL	
			ナゼア(0.3mg)	1A	30分
			デキサート(6.6mg)	4V	
			①の側管より②終了後③		
③	[	生食	50mL	30分	
		ベルケイド(3mg)	_____mg	【1.3mg/m²】	
		* 皮下投与でも可			
④		生食	100ml	10分	

肺障害、心筋障害、低血圧、末梢神経障害、血小板減少(11日目前後)

2020/4/17改訂

2020/9/7改訂

2022/3/9改訂

No.1004 ABVD療法

《対象》 ホジキンリンパ腫

1サイクル:4~5週

【A】をDay1、15に投与

【A】	①	生食	50ml			30分
		ナゼア(0.3mg)	1A			
	②	5%ブドウ糖	250ml			90分
		デキサート(6.6mg)	2V			
	②の側管より					
	③-1	生食	50ml			30分
		5%ブドウ糖	20ml			
		ピノルビン(10・20mg)	_____mg	【25mg/m²】		
		※総投与量950mg/m ² 以下				
	③-2	生食	50ml			30分
		ブレオ(15mg)	_____ml	【9mg/m²】		
		※総投与量300mg以下				
	③-3	生食	50ml			30分
		エクザール(10mg)	_____mg	【6mg/m²】		
		※フィルター禁止				
	④	5%ブドウ糖	250ml			
		注射用水	_____ml	(1Vあたり10mLで溶解)		120分
		ダカルバジン(100mg)	_____mg	【375mg/m²】		
		* ルートを含め遮光				
	⑤	生食	100ml			10分

2020/4/17改訂

2022/3/23改訂

No.1005 ESHAP療法(入院で投与)

《対象》

再発・再燃性悪性リンパ腫に対するサルベージ療法

1サイクル:3~4週 6~8サイクル実施

【A】をDay1~4に、【B】をDay5に投与

【A】 Day1~4

- | | | | |
|------------------------|-------------------------|------------------|------------------------------------|
| ①' | 生食
シスプラチン(10mg,50mg) | 500ml
_____mg | 24時間(持続)
【25mg/m ² 】 |
| ※遮光にて投与 | | | |
| ① | 生食
ナゼア(0.3mg) | 50ml
1A | 30分 |
| 1日2回朝・夕 or 1日1回抗がん剤投与前 | | | |
| ② | 生食
ソル・メドロール(500mg) | 50ml
1V | 30分 |
| ③ | 5%TZ
ベプシド(100mg) | 250ml
_____mg | 60分
【40mg/m ² 】 |
| ※フィルター禁止 | | | |
| ④ | 生食 | 100ml | 10分 |

【B】 Day5

- | | | | |
|-----------------|-----------------------|------------------|----------------------------------|
| ① | 生食
ナゼア(0.3mg) | 50ml
1A | 30分 |
| 1日1回抗がん剤投与前 | | | |
| ② | 生食
ソル・メドロール(500mg) | 50ml
1V | 30分 |
| ③ | 5%TZ
キロサイドN | 500ml
_____mg | 120分
【2000mg/m ² 】 |
| ※シスプラチン投与終了後に開始 | | | |
| ④ | 生食 | 100ml | 10分 |

2020/4/17改訂

2021/8/20改訂

2021/9/7改訂

2022/3/9改訂

No.1006 トレアキシン

《対象》

再発又は難治性のB細胞性非ホジキンリンパ腫

1サイクル:3週 6サイクル繰り返す

【A】をDay1、2に投与

《減量基準》

好中球:500以下

血小板:2.5万以下

非血液毒性:grade3以上

前サイクル投与量 120mg/m²→90mg/m²
90mg/m²→60mg/m²
60mg/m²→中止

①	生食	50ml	30分
	ナゼア(0.3mg)	1A	
	デキサート(6.6mg)	1V	
②	生食	250mL	60分
	トレアキシン(100mg)	_____mg	
③	生食	100ml	10分

2020/4/17改訂

2021/5/21改訂

2021/9/7改訂

2022/3/9改訂

《対象》
多発性骨髄腫

ベルケイド:1.3mg/m² day1.4.8.11.15.18 (点滴または皮下)
 エンドキサン:500mg/m² day1.8.15 (点滴)
 デキサメサゾン:40mg/body day1.4.8.11.15.18 (経口または点滴)

ベルケイド: 1.3mg/m ²	day1.8.15.22 (点滴または皮下)
エンドキサン: 300mg/m ²	day1.8.15.22 (点滴)
デキサメサゾン: 40mg/body	day1.8.15.22 (経口または点滴)

- 2020/11/25作成
2021/1/6改定
2022/3/9改定

No.1008 サイメリン

《対象》

本態性血小板血症

血液所見の推移にしたがって6～8週毎

【A】

①	生食	100ml	60分
	サイメリン(50mg・100mg)	____mg	【50～90mg/m ² 】
②	生食	100ml	10分

No.1009 ポテリジオ

《対象》

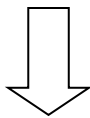
CCR4陽性 成人T細胞白血病リンパ腫(化学療法既治療)

1サイクル:1週 8サイクル実施

【A】をDay1に投与

30分前に服用

ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg) 1錠
レスタミン錠(10mg) 3錠



① 生食 50ml 30分
ハイドロコトシ注(100mg) 〃

【A】

② 生食 250ml
ポテリジオ点滴静注 〃mg 2時間 【1mg/kg】

③ 生食 100ml 10分

2020/4/17改定

2021/9/7改定

No.1010 ノバントロン

《対象》

悪性リンパ腫

1サイクル:3~4週

【A】を1日1回2~4mg/m²をDay1~5に連日投与

あるいは

【A】を1回8~14mg/m²をDay1に投与

【A】

- | | | | | |
|---|---|------------------------------|---------|-----|
| ① | 〔 | 生食 | 50ml | |
| | | ナゼア(0.3mg) | 1A | 30分 |
| ② | 〔 | 生食 | 50ml ※ | |
| | | ノバントロン(10mg) | _____mg | 30分 |
| | | ※総投与量160mg/m ² 以下 | | |
| ③ | | 生食 | 100ml | 10分 |

※添付文書上は100mlだが50mlでOK！Dr確認

2020/4/17改定

2021/9/7改定

2022/3/9改定

No.1011 VCAP-AMP-VECP療法

《対象》

ATL(成人T細胞白血病)

1サイクル:4週 6サイクルまで

【A】をDay1に、【B】をDay8に、【C】をDay15～17に投与

【A】 (Day1)	①	生食	50ml	30分
		ナゼア(0.3mg)	1A	
	②	生食	100ml	60分
		水溶性プレドニン(10、50mg)	mg	【40mg/m ² 】
	③	生食	50ml	30分
		オンコビン(1mg)	mg	【1mg/m ² 】
		※フィルター禁止		
	④	生食	50ml	30分
		5%TZ	20ml	【40mg/m ² 】
		ピノルビン(10、20mg)	mg	
		※総投与量950mg/m ² 以下		
	⑤	生食	500ml	120分
		エンドキサン(100、500mg)	mg	【350mg/m ² 】
	⑥	生食	100ml	10分

【B】 (Day8)	①	生食	50ml	30分
		ナゼア(0.3mg)	1A	
	②	生食	100ml	60分
		水溶性プレドニン(10、50mg)	mg	【40mg/m ² 】
	③	生食	50ml	30分
		5%TZ	20ml	【30mg/m ² 】
		ピノルビン(10、20mg)	mg	
		※総投与量950mg/m ² 以下		
	④	生食	100ml	60分
		サイメリン(100mg)	mg	【60mg/m ² 】
	⑤	生食	100ml	10分

【C】 (Day15 ～17)	①	生食	50ml	30分	
		ナゼア(0.3mg)	1A		
	②	生食	100ml	60分	
		水溶性プレドニン(10、50mg)	mg	【40mg/m ² 】	
	③	生食	50ml	30分	
		フィルデシン(3mg)	mg	【2.4mg/m ² 】	※Day15のみ
	④	5%TZ	250ml	60分	
		ベプシド(100mg)	mg	【100mg/m ² 】	
		※フィルター禁止			
	⑤	生食	500ml	120分	
		カルボプラチン(50、150、450mg)	mg	【250mg/m ² 】	※Day15のみ
	⑥	生食	100ml	10分	

※Day2～7、9～14、18～ にG-CSFを投与する

2020/4/17改定

2021/9/7改定

2022/3/9改定

No1012 DeVIC療法

《対象》再発・再燃性悪性リンパ腫

1サイクル:3週 6サイクルまで

【A】をDay1に投与

【A】

- | | | | | |
|---|---------------------------------------|------------------|------|-----------------------------------|
| ① | 生食
ナゼア(0.3mg) | 50ml
1A | 30分 | day1～3 |
| ② | 生食
デキサート注(6.6mg) | 50ml
6V | 30分 | day1～3 |
| ③ | 5%TZ
カルボプラチン(50,150,450mg _____mg) | 250ml | 120分 | day1のみ
[300mg/m ²] |
| ④ | ソリタT1
ベプシド注(100mg)
※フィルター禁止 | 500ml
_____mg | 120分 | day1～3
[100mg/m ²] |
| ⑤ | ソリタT1
注射用イホマイド(1g) | 500ml
_____mg | 120分 | day1～3
[1.5g/m ²] |
| ⑥ | 生食 | 100ml | 10分 | day1～3 |

2020/4/17改定

2021/9/7改定

2022/3/9改定

No.1013 GDP療法

《対象》

悪性リンパ腫

1サイクル:3週

【A】をDay1に、【B】をDay8に、【C】をDay2～4に投与

【A】

①	(	生食	50ml			
		デキサート(6.6mg)	6V			30分
		ナゼア(0.3mg)	1A			
②	(	生食	100ml			
		ゲムシタビン(200mg,1g)	_____mg	[1000mg/m ²]		30分
③	(	生食	500ml			
		硫酸マグネシウム補正液	1A			120分
④	(	生食	500ml			
		シスプラチン(10mg,50mg)	_____mg	[75mg/m ²]		120分
⑤		生食	100ml			10分

【B】

①	(	生食	50ml			
		デキサート(6.6mg)	1V			30分
		ナゼア(0.3mg)	1A			
②	(	生食	100ml			
		ゲムシタビン(200mg,1g)	_____mg	[1000mg/m ²]		30分
③		生食	100ml			10分

【C】

レナデックス4mg 10錠分2

2020/4/17改訂

2021/9/7改訂

2024/7/3改訂

No.1014 RiBVD

《対象》

高齢マントル細胞リンパ腫

1サイクル:4~5週 6~8サイクル実施

【A】をDay1に、【B】をDay2に、【C】をDay4、8、11に投与

リツキサン投与 30分前に服用	{	ロキソプロフェンナトリウム錠(60m	1錠
		レスタミン錠(10mg)	2錠

①	{	生食	50mL	30分
		ナゼア(0.3mg)	1A	
		デキサート (6.6mg)	1V	

【A】
Day1

②	{	生食	500mL	【375mg/m ² 】
		リツキサン(100・500mg)	_____mg	

25ml/H × 1H → 50ml/H × 1H → 100ml/H × 1H → 200ml/H

③	{	生食(250ml)	<u>250mL</u>	60分
		トレアキシン(100mg)	_____mg	【90mg/m ² 】

④	{	生食	50mL	30分
		ベルケイド(3mg)	_____mg	【1.3mg/m ² 】

⑤	生食	100mL	10分
---	----	-------	-----

【B】
Day2

①	{	生食	50mL	30分
		ナゼア(0.3mg)	1A	
		デキサート (6.6mg)	1V	

②	{	生食(250mL)	<u>250mL</u>	60分
		トレアキシン(100mg)	_____mg	【90mg/m ² 】

③	生食	100mL	10分
---	----	-------	-----

【C】
Day
4・8・11

①	{	生食	50mL	30分
		ナゼア(0.3mg)	1A	

②	{	生食	50mL	30分
		ベルケイド(3mg)	_____mg	【1.3mg/m ² 】

③	生食	100mL	10分
---	----	-------	-----

2021/6/16改訂

2021/9/7改訂

2022/3/9改訂

No.1015 ガザイバ単独

《対象》

CD20陽性の濾胞性リンパ腫

CHOP併用時 1サイクル:3週 8サイクル(1サイクル目はDay1、8、15に、2サイクル目以降はDay1に投与)

ベンダムスチン併用時 1サイクル:4週 6サイクル

維持療法では、単独投与により2ヶ月に1回、最長2年間、投与を繰り返す

60分前に投与開始	①	生食	100ml	
		デキサート(6.6mg) 1V もしくは プレドニン(10mg) 3A		60分
30分前に服用	②	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)	1錠	内服
		レスタミン錠(10mg)	2錠	
	③	生食	250ml	
		ガザイバ(1000mg/40ml)	<u>1000mg</u>	【1000mg/body】
		※フィルター使用	全量250mlとする	
初回投与		12.5ml/時で開始し、30分毎に12.5ml/時ずつ、最大100ml/時まで上げることができる		
2回目以降		25ml/時で開始し、30分毎に25ml/時ずつ、最大100ml/時まであげることができる (前回の投与でGrade2以上のinfusion reactionが発現しなかった場合)		
	④	生食	100ml	10分

No.1016 MPV療法

《対象》

中枢神経浸潤のあるリンパ腫

1サイクル:4週 6サイクル実施

【A】をDay1に投与

【A】	①	5%ブドウ糖 or 生食 メソトレキセート(MTX) (1000mg/40ml、200mg/4ml)	500ml <u> </u> mg	4時間	【3500mg/m ² 】
	②	生食 オンコビン(1mg) ※フィルター禁止	50ml <u> </u> mg	30分	【1.4mg/m ² 】
	③	生食	100ml	10分	
	④	ロイコボリン(3mg/1ml) MTX開始後24h後から6h毎に8回投与 (開始時間は早めることがあり得る)	5V(15mg)	IV	

【B】	プロカルバジン(50mg)	<u> </u> mg	経口	【100mg/m ² 】
奇数サイクルのみ			分1～3	

2018/9/26作成

2020/4/17改訂

2021/9/7改訂

No.1017 MTX療法

《対象》

中枢神経浸潤のあるリンパ腫

1サイクル:4週 6サイクル実施

【A】をDay1に投与

①	{	5%ブドウ糖 or 生食	500ml	2時間
		メントレキセート(MTX)	_____mg	【2000mg/m ² 】
		(1000mg/40ml、200mg/4ml)		

【A】

②	生食	100ml	10分
---	----	-------	-----

③	ロイコボリン(3mg/1ml)	5V(15mg)	IV
	MTX開始後3h後から3h毎に9回投与、その後6h毎に8回投与 (開始時間、投与間隔は随時変更あり得る)		

2018/9/26作成

2020/4/17改訂

2021/9/7改訂

No.1018 カイプロリス
(レナリドミド、デキサメタゾン併用)
 ≪対象≫
再発・難治性多発性骨髄腫

1サイクル:4週 12サイクル実施
 【A】をDay1、2、8、9、15、16に投与、【B】は下記参照

①	{	5%ブドウ糖(100mL)	50ml	
			(100mlから50ml抜く)	10分
		注射用水(20mL)	mL	
		カイプロリス(10mg、40mg)	<u>mg</u>	【27mg/m²】
* 1サイクル目のDay1,2のみ【20mg/m²】				

【A】

※注射用水で 2 mg/mL の濃度に溶解し、その後、5%ブドウ糖液にて希釈すること

②	生食	100mL	フラッシュ用
---	----	-------	--------

【B】 レブラミドは21日間連日投与後1週間休薬
 レナデックスはDay1, 8, 15, 22に投与

2019/6/13作成

2021/6/16改訂

No.1019 アドセトリス単独

《対象》

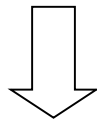
再発又は難治性のCD30陽性の
ホジキンリンパ腫及び未分化大細胞リンパ腫

1サイクル:3週

【A】をDay1に投与

30分前に服用

ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg) 1錠
レスタミン錠(10mg) 2錠



【A】

- ①
- | | | |
|--------------|----------------|-----------------------|
| 生食 | 100ml or 250ml | |
| 注射用水PL20ml | _____A | (1Vあたり10.5mlで溶解) |
| アドセトリス(50mg) | _____mg | 【1.8mg/kg】 30分 |
- * アドセトリスの用量が110mgを超える場合は250ml生食を使用
- ②
- | | | |
|----|-------|-----|
| 生食 | 100ml | 10分 |
|----|-------|-----|

No.1020 MA療法

《対象》

再発難治性非ホジキンリンパ腫

<投与量>

MTX	1000mg/m ² /day (100mg/m ² /1h + 900mg/m ² /23h) Day1
AraC	4000mg/m ² /day (2000mg/m ² /3h 12時間毎) Day2～3
mPSL	100mg/day (50mg/回 12時間毎) Day1～3
ロイコボリン	15mg/回 (MTX終了後12時間後から6時間毎に8回)

- | | | | | |
|----|---|---------|----------------------|--------------------------|
| ① | <div> <div>生食</div> <div>ナゼア(0.3mg)</div> </div> | 100ml | 30分 (day1～3) | |
| | | 1A | | |
| ② | <div> <div>生食</div> <div>ソル・メドロール(125mg)</div> </div> | 50ml | 30分 (day1～3) | |
| | | 0.4V | 12時間毎に1日2回 | |
| ③ | <div> <div>5%TZ</div> <div>メソトレキセート(MTX)</div> <div>(1000mg、200mg)</div> </div> | 100ml | 60分 (day1) | 【100mg/m ² 】 |
| | | _____mg | | |
| ③' | <div> <div>5%TZ</div> <div>メソトレキセート(MTX)</div> <div>(1000mg、200mg)</div> </div> | 500ml | 23時間 (day1) | 【900mg/m ² 】 |
| | | _____mg | | |
| ④ | <div> <div>5%TZ</div> <div>キロサイドN</div> </div> | 500ml | 3時間 (day2～3) | 【2000mg/m ² 】 |
| | | _____mg | 12時間毎に1日2回 | |
| ⑤ | <div> <div>生食</div> <div>ロイコボリン(3mg/1ml)</div> </div> | 50ml | 30分 (day2～3) | |
| | | 5V | MTX終了後12時間後から6時間毎に8回 | |

2019/09/14作成

2020/4/17改訂

2022/3/9改訂

No.1021 イリノテカン単独(CPT-11)

《対象》非ホジキンリンパ腫

1サイクル:5週

【A】をDay1、2、3、8、9、10、15、16、17に投与

①	生食	100ml	60分
	ナゼア(0.3mg)	1A	
	デキサート(6.6mg)	1~2V	

【A】

②	生食	500ml	120分
	イリノテカン(100mg・40mg)	_____mg	[40mg/m ²]

③	生食	100ml	10分
---	----	-------	-----

2018/1/11作成

2020/4/17改訂

2021/9/7改訂

2022/3/9改訂

No.1022 HD-AraC療法

《対象》

急性白血病及び再発難治性血液腫瘍

①～④を約12時間おきに1日2回, 3～5日間

①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分
②	生食 ソル・メドロール静注用(500mg)	50ml 1V	30分
③	5%TZ キロサイドN注	500ml <u> mg</u> 【3000mg/m ² 】 (60歳以上は【1000mg/m ² 】)	2時間
④	生食	100ml	10分

2020/3/31作成

2020/4/17改訂

2022/3/9改訂

No.1023 V-CAP療法

《対象》
マントル細胞リンパ腫

1サイクル:3週

【A】をDay1に、【B】をDay4,8,11に、【C】をDay2～5に投与

【A】	①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分
	②	生食 水溶性プレドニン(50mg)	100ml 2A	60分
	②の側管より			
	③-1	生食 ベルケイド(3mg)	50ml _____mg	30分 【1.3mg/m ² 】
	※生食 3ml で溶解し、必要量を混注。 (2クール目以降は皮下注も可。用法用量は【B】と同じ。)			
【B】	③-2	生食 ブドウ糖注射液 5%20ml ピノルビン(10、20mg)	50ml 1A _____mg	30分 【50mg/m ² 】
	※総投与量950mg/m ² 以下			
	④	ソルデム3A エンドキサン(100、500mg)	500ml _____mg	120分 【750mg/m ² 】
【C】	⑤	生食	100ml	10分
【B】		生食(5ml) ベルケイド(3mg)	1A _____mg	皮下注 【1.3mg/m ² 】
【C】		プレドニン100mgを内服		

2020/4/1作成
2020/4/17改訂
2021/9/7改訂
2022/3/9改訂

No.1024 Hyper-CVAD/MA

《対象》

マントル細胞リンパ腫

Hyper-CVADおよびMAを共に3週を1サイクルとして、交互に合計6～8サイクル繰り返す

Hyper-CVAD

Hyper-CVAD (Day1-14)	①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分 (Day 1-4)
	②	生食 デキサート(6.6mg)	50ml 6V	30分 (Day 1-4, 11-14) 【40mg/body】
	③	ソリタT1 エンドキサン(100、500mg)	500ml _____mg	120分 (Day 1-3) 【300mg/m ² 】
	* 12時間毎に 1日2回 (1サイクルで計6回)			
	④	生食 オンコビン(1mg) ※フィルター禁止	50ml 2mg	30分 (Day 4, 11) 【2mg/body】
	⑤	生食 5%TZ ピノルビン(10mg、20mg) ※総投与量950mg/m ² 以下	500ml 20ml _____mg	24時間 (Day 4, 5) 【25mg/m ² 】
⑥	生食	100ml	10分	

MA

MA (Day1-3)	①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分 (Day 1)
	②	生食 メソトレキセート(MTX) (1000mg/40ml、200mg/4ml)	50ml _____mg	全開 (Day 1) 【200mg/m ² 】
	③	生食 メソトレキセート(MTX) (1000mg/40ml、200mg/4ml)	500ml _____mg	24時間 (Day 1) 【800mg/m ² 】
	④	生食 ロイコボリン(3mg/1mL)	50ml 5V	30分 (Day 2-3)
* MTX終了後12時間後から6時間毎に8回投与				

①～④を約12時間おきに1日2回、2日間

MA (Day2-3)	①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分
	②	生食 ソル・メドロール(500mg)	50ml 1V	30分
	③	5%TZ キロサイドN注	500ml _____mg	2時間 【3000mg/m ² 】 (60歳以上は【1000mg/m ² 】)
	④	生食	100ml	10分

2020/5/1 作成

2022/3/9改訂

No.1025 イストダックス

《対象》

再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫

1サイクル:4週

【A】をDay1、8、15に投与

【A】	①	生食 イストダックス(10mg)	500ml mg	4時間 【14mg/m ² 】
	②	生食	100ml	10分

2020/5/29作成

2021/9/7改訂

No.1026 CHOP-E療法

《対象》 悪性リンパ腫

原則、1サイクル:3週 6~8サイクル実施
【A】をDay1に、【B】をDay2~3に、【C】をDay2~5に投与

【A】	①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分	
	②	生食 プレドニン(50mg)	100ml 2A	60分	
	②の側管より③				
	③側管	生食 オンコビン(1mg) ※フィルター禁止	50ml _____mg	30分	【1.4mg/m ² 】
	②の側管③終了後④				
	④側管	生食(100mL) 5%TZ ピノルビン(10mg・20mg) ※総投与量950mg/m ² 以下	50ml 20ml _____mg	30分	【50mg/m ² 】
	⑤	ソルデム3A エンドキサン(100mg・500mg)	500ml _____mg	120分	【750mg/m ² 】
【B】	⑥	ソリタT1 ペプシド(100mg) ※フィルター禁止	500ml _____mg	120分	【100mg/m ² 】
	⑦	生食100ml		10分	
	①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分	
【C】	②	ソリタT1 ペプシド(100mg) ※フィルター禁止	500ml _____mg	120分	【100mg/m ² 】
	③	生食100ml		10分	
【C】	①	プレドニン5mg 20錠分2で内服(4日間) * 内服困難時は点滴でも可(プレドニゾロンとして100mg/日)			

2020/7/31作成

2021/9/7改訂

2022/3/9改訂

No.1027 MaxiCHOP療法

《対象》

マントル細胞リンパ腫

原則、1サイクル:3週 6サイクル実施

【A】をDay1に、【B】をDay2～5に投与

【A】

①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分
②	生食 プレドニン(50mg)	100ml 2A	60分
②の側管より③			
③側管	生食 オンコビン(1mg) ※フィルター禁止	50ml _____mg	30分 【1.4mg/m ² 】
②の側管③終了後④			
④側管	生食(100mL) 5%TZ ピノルビン(10mg・20mg) ※総投与量950mg/m ² 以下	50ml 20ml _____mg	30分 【75mg/m ² 】
⑤	生食 ウロミテキサン(100mg・400mg)	50ml _____mg	30分 【480mg/m ² 】
⑥	ソルデム3A エンドキサン(100mg・500mg)	500ml _____mg	120分 【1200mg/m ² 】
⑦	生食100ml		10分
エンドキサン終了4時間後⑧開始			
⑧	生食 ウロミテキサン(100mg・400mg)	50ml _____mg	30分 【480mg/m ² 】
エンドキサン終了8時間後⑨開始			
⑨	生食 ウロミテキサン(100mg・400mg)	50ml _____mg	30分 【480mg/m ² 】

【B】 ① プレドニン5mg 20錠分2で内服(4日間)
* 内服困難時は点滴でも可(プレドニゾロンとして100mg/日)

2020/7/31作成

2021/9/7改訂

2022/3/9改訂

No.1028 D-VMP療法

《対象》 多発性骨髄腫

1サイクル(1~6週) 1サイクル:6週

ダラツムマブ:16mg/kg or 1800mg Day1,8,15,22,29,36(点滴 or 皮下注)

ボルテゾミブ:1.3mg/m² Day1,4,8,11,22,25,29,32(点滴 or 皮下注)

メルファラン:9mg/m² Day1~4(経口)

プレドニゾン:60mg/m² Day2~4(経口)

Day1,8,22,29 → 【A】+【B】

Day15,36 → 【A】

Day4,11,25,32 → 【B】

2~9サイクル(7~54週) 1サイクル:6週

ダラツムマブ:16mg/kg or 1800mg Day1,22(点滴 or 皮下注)

ボルテゾミブ:1.3mg/m² Day1,8,22,29(点滴 or 皮下注)

メルファラン:9mg/m² Day1~4(経口)

プレドニゾン:60mg/m² Day2~4(経口)

Day1,22 → 【A】+【B】

Day8,29 → 【B】

10サイクル(55週)以降 1サイクル:4週

ダラツムマブ:16mg/kg or 1800mg Day1(点滴 or 皮下注)

Day1 → 【A】

【A】	〔	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)	1錠	経口	ダラツムマブ投与の60分前に開始
		レスタミン錠(10mg)	3錠		
	〔	① 生食(50mL)	50mL	30分	
		デキサート(6.6mg)	3V		
	〔	② 生食(50mL)	50mL	30分	
		生食(1,000mL)	_____mL(初回)	総量500mLとする (初回のみ総量1,000mL) 【16mg/kg】	
		生食(500mL)	_____mL(2回目以降)		
		ダラザレックス(100mg・400mg)	_____mg		
		※インラインフィルター使用			
		③ 初回投与・2回目投与:50mL/h×1h→100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h			
3回目投与以降:100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h					

〔	ダラキューロ(1800mg)	_____15mL	皮下注(3～5分かけて)		
	※ダラキューロの場合は前後の生食不要				
【B】	〔	④ 生食(50mL)	25mL	15分	
		生食(50mL)	50mL	30分	
	〔	ベルケイド(3mg)	_____mg	【1.3mg/m ² 】	
		※1サイクルDay1のみ			
	①	生食(5ml)	1A	皮下注	
		ベルケイド(3mg)	_____mg		
	※1サイクルDay2以降		生食1.2mLで溶解し必要量を採取 【1.3mg/m ² 】		
	〔	② 生食(50mL)	25mL	15分	*ベルケイド皮下注の場合は不要

2020/11/7作成

2021/1/23改訂

2021/5/22改訂

No.1029 RVd

《対象》多発性骨髄腫

1サイクル:4~5週

ボルデゾミブ: $1.3\text{mg}/\text{m}^2$ 【A】をDay 1、4、8、11(点滴 or 皮下注)に投与
 デキサメタゾン: $20\text{mg}/\text{body}$ (経口)
 レナリドミド: $25\text{mg}/\text{body}$ (経口) } → 【B】※患者の状態により適宜減量あり

【A】	①	生食(50mL) ベルケイド(3mg) ※1サイクルDay1のみ	50mL _____mg	生食3.0mL で溶解し必 要量を採取	30分 【 $1.3\text{mg}/\text{m}^2$ 】
	②	生食(5ml) ベルケイド(3mg) ※1サイクルDay2以降	1A _____mg	生食1.2mL で溶解し必 要量を採取	皮下注 【 $1.3\text{mg}/\text{m}^2$ 】

【B】	①	デキサメタゾン: Day1, 8内服 レナリドミド: Day1~14内服、Day15~28休薬	
	②	デキサメタゾン: Day1, 8, 15内服 レナリドミド: Day1~21内服、Day22~28休薬	※医師の指示 で①~③のい ずれかを選択
	③	デキサメタゾン: Day1, 8, 15内服 レナリドミド Day1~21内服、Day22~35休薬	

No.1030 Vd + ファリーダック

《対象》再発または難治性の多発性骨髄腫

1～8サイクル(1～24週) 1サイクル:3週
 ボルデゾミブ: 1.3mg/m² 【A】をDay 1,4,8,11(点滴 or 皮下注)に投与
 デキサメタゾン: 20mg/day Day 1,2,4,5,8,9,11,12(経口) ※適宜増減あり
 パノビノスタット: 20mg/day Day 1,3,5,8,10,12(経口)

9～16サイクル(25～48週) 1サイクル:3週
 ボルデゾミブ: 1.3mg/m² 【A】をDay 1、8(点滴 or 皮下注)に投与
 デキサメタゾン: 20mg/day Day 1,2,8,9(経口) ※適宜増減あり
 パノビノスタット: 20mg/day Day 1,3,5,8,10,12(経口)

【A】

①

生食(50mL)
 ベルケイド(3mg)
 ※1サイクルDay1のみ

50mL
 _____mg

生食3.0mL
 で溶解し必
 要量を採取 30分
 【1.3mg/m²】

生食(5ml)
 ベルケイド(3mg)
 ※1サイクルDay2以降

1A
 _____mg

生食1.2mL
 で溶解し必
 要量を採取 皮下注
 【1.3mg/m²】

No.1031 R-BD

《対象》 B細胞性非ホジキンリンパ腫

Day 1 【A】リツキシマブ
Day 2～3 【B】トレアキシン

※①低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫, 及び未治療のマントル細胞リンパ腫の場合

→ 1サイクル:4週 トレアキシンとして【90mg/m²】投与後、26日間休薬

※②再発又は難治性のびまん性大細胞性B細胞リンパ腫, 及び再発又は難治性のマントル細胞リンパ腫の場合

→ 1サイクル:3週 トレアキシンとして【120mg/m²】投与後、19日間休薬

【A】	①	①	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)	1錠	30分前に服用
			レスタミン錠(10mg)	2錠	
			↓		
②	②	生食	500ml	【375mg/m ² 】	
		リツキシマブ(100mg・500mg)	<u> mg </u>		
		生食	100ml	10分	
【B】	①	①	生食	50ml	30分
			ナゼア(0.3mg)	1A	
			デキサート(6.6mg)	1V	
	②	②	生食	250mL	※①【90mg/m ² 】
			トレアキシン(100mg)	<u> mg </u>	※②【120mg/m ² 】 60分
	③	③	生食	100ml	10分

2021/4/19作成

2021/5/21改訂

2022/3/9改訂

No.1032 Pola-BR

《対象》

再発または難治性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫

1サイクル:3週 6サイクルまで

【A】をDay1に、【B】をDay2に、【C】をDay3に投与

【A】リツキシマブ

【B】ポライビー+トレアキシン

【C】トレアキシン

Day1【A】	①	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)	1錠	30分前に服用
		レスタミン錠(10mg)	2錠	
		↓		
②	生食	500mL		
	リツキシマブ(100mg・500mg)	<u> mg </u>		【375mg/m²】
Day2【B】	①	生食	100mL	90分(初回)～30分
		注射用水20ml	1A	
	ポライビー(30mg・140mg)	<u> mg </u>	【1.8mg/kg】	
	※75mg未満の場合は生食50mLで希釈			
	※初回投与時に忍容性が良好であれば2回目以降30分まで短縮可			
	※フィルター使用			
	②	生食フラッシュ		
	③	生食	50ml	30分
		ナゼア(0.3mg)	1A	
	④	生食	250mL	60分
トレアキシン(100mg)		<u> mg </u>	【90mg/m²】	
⑤	生食	100ml	10分	
Day3【C】	①	生食	50ml	30分
		ナゼア(0.3mg)	1A	
	デキサート(6.6mg)	1V		
	②	生食	250mL	60分
		トレアキシン(100mg)	<u> mg </u>	
	③	生食	100ml	10分

2021/9/10作成

2022/3/9改訂

No.1033 VAD療法

《対象》

多発性骨髄腫

1サイクル:4週 最大6サイクル実施

【A】Day1、15に投与

【A】	①	生食 ナゼア(0.3mg) デキサート(6.6mg)	100ml 1A 3V	60分 1日1回 朝
	②	生食 オンコビン(1mg) ※フィルター禁止	500ml <u>0.4 mg</u>	24時間(持続)
	②と同時に投与開始			
	③	生食 ドキソルビシン(10mg) ※総投与量500mg/m ² 以下	500ml _____mg	24時間(持続) 【10mg/m²】
	④	生食 アザセトロン(10mg)	100ml 1A	60分 1日1回 夕
	⑤	生食100ml ※Day1・4のみ(ルートプライミング・フラッシュ用)		10分

全てメインの輸液の側管から投与

2021/12/22作成

2022/3/9改訂

No.1034 CHOP変法

《対象》

多発形質細胞腫の病勢抑制

【A】をDay1に投与

【A】	①	生食 ナゼア(0.3mg) デキサート(6.6mg)	100mL 1A 3V	60分
	②	生食(100mL) 5%TZ ピノルビン(20mg) ※総投与量950mg/m ² 以下	50mL 20mL <u>20mg</u>	30分
	③	ソリタT1(200mL) エンドキサン(500mg)	200mL <u>500mg</u>	120分
	④	生食100ml		10分

2021/12/22作成

2022/3/9改訂

No.1035 A+AVD療法

《対象》

未治療のCD30陽性ホジキンリンパ腫

1サイクル:4週 最大6サイクルまで

【A】をDay1、15に投与

【A】

- | | | | | |
|-----|-------------------------------|---------------|------------------------------|--------------|
| ① | 生食 | 50ml | | 30分 |
| | ナゼア(0.3mg) | 1A | | |
| ② | 5%ブドウ糖 | 250ml | | 90分 |
| | デキサート(6.6mg) | 1V | | |
| | ②の側管より | | | |
| ③-1 | 生食 | 50ml | | 30分 |
| | ドキソルビシン(10mg) | _____mg | 【25mg/m²】 | |
| | ※総投与量500mg/m ² 以下 | | | |
| ③-2 | 生食 | 50ml | | 30分 |
| | エクザール(10mg) | _____mg | 【6mg/m²】 | |
| | ※フィルター禁止 | | | |
| ④ | 5%ブドウ糖 | 250ml | | 120分 |
| | デキサート(6.6mg) | 1V | | |
| | 注射用水 | _____ml | (1Vあたり10mlで溶解) | |
| | ダカルバジン(100mg) | _____mg | 【375mg/m²】 | |
| | * 遮光(ルートを含む) | | | |
| ⑤ | 生食フラッシュ | | | |
| | ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg) | 1錠 | | アドセトリス投与30分前 |
| | レスタミン錠(10mg) | 2錠 | | |
| | ↓ | | | |
| ⑥ | 生食 | 50ml or 100ml | | 30分 |
| | 注射用水 | _____ml | (1Vあたり10.5mlで溶解) | |
| | アドセトリス(50mg) | _____mg | 【1.2mg/kg】 | |
| | * 生食は最終濃度が0.4~1.2mg/mLになる量にする | | | |
| | * 体重が100kgを超える場合は100kgとして計算する | | | |
| ⑦ | 生食 | 100ml | | 10分 |

No.1036 A+AVd療法

《対象》

未治療のCD30陽性ホジキンリンパ腫

1サイクル:4週 最大6サイクルまで

【A】をDay1、15に投与

【A】

①	生食	50ml		30分
	ナゼア(0.3mg)	1A		
②	5%ブドウ糖	250ml		120分
	デキサート(6.6mg)	1V		
②の側管より				
③-1	生食	50ml		30分
	ドキシソルピシン(10mg)	_____mg	【25mg/m²】	
	※総投与量500mg/m ² 以下			
③-2	生食	50ml		30分
	エクザール(10mg)	_____mg	【6mg/m²】	
	※フィルター禁止			
③-3	5%ブドウ糖	100ml		60分
	デキサート(6.6mg)	1V		
	注射用水	_____ml	(1Vあたり10mlで溶解)	
	ダカルバジン(100mg)	_____mg	【250mg/m²】	
	* 遮光(ルートを含む)			
④	生食フラッシュ			
	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)	1錠	アドセトリス投与30分前	
	レスタミン錠(10mg)	2錠		
↓				
⑤	生食	50ml or 100ml		30分
	注射用水	_____ml	(1Vあたり10.5mlで溶解)	
	アドセトリス(50mg)	_____mg	【1.2mg/kg】	
	* 生食は最終濃度が0.4~1.2mg/mLになる量にする			
	* 体重が100kgを超える場合は100kgとして計算する			
⑥	生食	100ml		10分

No.1037 アクテムラ

《対象》

キャッスルマン病

《希釈方法》

体重25kg以上の場合、100～250mlの生食に加え、希釈

《体重あたりの換算式》

抜き取り量(ml) = 体重(kg) × 8 (mg/kg) / 20 (mg/ml)

アクテムラ 1回8mg/kgを2週間隔で点滴静注

①	生食	_____ml	60分
	アクテムラ (80mg/4ml) (200mg/10ml) (400mg/20ml)	_____mg	

※フィルター使用

②	生食	100ml	10分
---	----	-------	-----

No.1038 DLd療法

《対象》

未治療の多発性骨髄腫

1～2サイクル(1～8週) 1サイクル:4週

ダラツムマブ:16mg/kg or 1800mg Day1,8,15,22(点滴 or 皮下注)

レナリドミド:25mg/body Day1～21(経口)

デキサメタゾン:40mg/body Day1,8,15,22(経口 or 点滴)

Day1,8,15,22 → 【A】

3～6サイクル(9～24週) 1サイクル:4週

ダラツムマブ:16mg/kg or 1800mg Day1,15(点滴 or 皮下注)

レナリドミド:25mg/body Day1～21(経口)

デキサメタゾン:40mg/body Day1,8,15,22(経口)

Day1,15 → 【A】

7サイクル(25週)以降 1サイクル:4週

ダラツムマブ:16mg/kg or 1800mg Day1(点滴 or 皮下注)

レナリドミド:25mg/body Day1～21(経口)

デキサメタゾン:40mg/body Day1,8,15,22(経口)

Day1 → 【A】

【A】	{	レナデックス錠(4mg)		10錠	経口	ダラツムマブ投与日においては 入院: ダラツムマブ投与 の60分前に内服 外来: 内服してから来院	
		or					
		{	①	生食	50 mL	30分	ダラツムマブ投与 の60分前に投与
				デキサート(6.6mg)	6 V		
		{	②	生食	50 mL	30分	
		{	③	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)	1錠	経口	ダラツムマブ投与 の60分前に内服
				レスタミン錠(10mg)	3錠		
		{	④	生食(1,000mL)	_____mL (初回)	}	総量500mLとする (初回のみ総量1,000mL) 【16mg/kg】
				生食(500mL)	_____mL (2回目以降)		
		ダラザレックス(100mg・400mg)	_____mg				
		※インラインフィルター使用					
		③ 初回投与・2回目投与: 50mL/h × 1h → 100mL/h × 1h → 150mL/h × 1h → 200mL/h 3回目投与以降: 100mL/h × 1h → 150mL/h × 1h → 200mL/h					

		ダラキューロ(1800mg)	_____15mL	皮下注(3～5分かけて)			
		※ダラキューロの場合は最後の生食不要					
		④ 生食(50mL)	25mL	15分			
		Day1～21					
【内服】		レブラミドカプセル(5mg)	5cap	経口			

No.1039 A+CHP療法

《対象》

未治療のCD30陽性の末梢性T細胞リンパ腫

1サイクル:3週 最大8サイクル実施

【A】をDay1に、【B】をDay2～5に投与

【A】	①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分
	②	生食 プレドニン(50mg)	50ml 2A	30分
	②の側管より③			
	③側管	生食(100mL) 5%TZ ピノルビン(10mg・20mg)	50ml 20ml _____mg	30分
	※総投与量950mg/m ² 以下			
	④	ソルデム3A エンドキサン(100mg・500mg)	500ml _____mg	120分
	⑤	生食フラッシュ		
		ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg) レスタミン錠(10mg)	1錠 2錠	アドセトリス投与30分前
		↓		
		生食 注射用水 アドセトリス(50mg)	50ml or 100ml _____ml (1Vあたり10.5mlで溶解) _____mg	30分
		* 生食は最終濃度が0.4～1.2mg/mLになる量にする		
		* 体重が100kgを超える場合は100kgとして計算する		
		⑦ 生食	100ml	10分

【B】 【内服】 プレドニン錠(5mg) 20錠 朝昼食後
* 内服困難時は点滴でも可(プレドニゾロンとして100mg/日)

No.1040 DBd療法

《対象》

再発または難治性の多発性骨髄腫

1～3サイクル(1～9週) 1サイクル:3週

ダラツムマブ:16mg/kg or 1800mg Day1,8,15(点滴 or 皮下注)

ボルテゾミブ:1.3mg/m² Day1,4,8,11(点滴 or 皮下注)

デキサメタゾン:20mg/body Day1,2,4,5,8,9,11,12,15(経口 or 点滴)

Day1,8 → 【A】+【B】

Day15 → 【A】

Day4,11 → 【B】

4～8サイクル(10～24週) 1サイクル:3週

ダラツムマブ:16mg/kg or 1800mg Day1(点滴 or 皮下注)

ボルテゾミブ:1.3mg/m² Day1,4,8,11(点滴 or 皮下注)

デキサメタゾン:20mg/body Day1,2,4,5,8,9,11,12(経口 or 点滴)

Day1 → 【A】+【B】

Day4,8,11 → 【B】

9サイクル(25週)以降 1サイクル:4週

ダラツムマブ:16mg/kg or 1800mg Day1(点滴 or 皮下注)

デキサメタゾン:20mg/body Day1(経口 or 点滴)

Day1 → 【A】

【A】	レナデックス錠(4mg)	5錠	経口	ダラツムマブ投与日においては 入院: ダラツムマブ投与の 60分前に内服 外来: 内服してから来院
		or		
	① 生食 デキサート(6.6mg)	50 mL 3 V	30分	ダラツムマブ投与の 60分前に投与
	② 生食	50 mL	30分	
	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg) レスタミン錠(10mg)	1錠 3錠	経口	ダラツムマブ投与の 60分前に内服
	生食(1,000mL) 生食(500mL) ダラザレックス(100mg・400mg) ※インラインフィルター使用	<u> </u> mL (初回) <u> </u> mL (2回目以降) <u> </u> mg		
	③ 初回投与・2回目投与:50mL/h×1h→100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h 3回目投与以降:100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h			総量500mLとする (初回のみ総量1,000mL) 【16mg/kg】
	ダラキューロ(1800mg) ※ダラキューロの場合は最後の生食不要	<u>15mL</u>		皮下注(3～5分かけて)
	④ 生食(50mL)	25mL	15分	
	① 生食(50mL) ベルケイド(3mg) ※1サイクルDay1のみ	50mL <u> </u> mg	30分 【1.3mg/m ² 】	
【B】	② 生食(5ml) ベルケイド(3mg) ※1サイクルDay2以降	1A <u> </u> mg	皮下注 【1.3mg/m ² 】	
	② 生食(50mL)	25mL	15分	*ベルケイド皮下注 の場合は不要

No.1041 DA-EPOCH-R

《対象》

高齢者高悪性度リンパ腫

1サイクル:4週 6～8サイクル実施

＜投与量＞

リツキシマブ	375mg/m ² Day0 or Day1
エトポシド	50mg/m ² 24時間持続 Day1～4
ドキソルビシン	10mg/m ² 24時間持続 Day1～4
ビンクリスチン	0.4mg/m ² 24時間持続 Day1～4
シクロホスファミド	750mg/m ² Day5
プレドニゾン	60mg/m ² Day1～5(点滴・内服どちらでも可)

【A】

30分前 に服用	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)	1錠	
	レスタミン錠(10mg)	2錠	
①	生食 リツキシマブ(100mg, 500mg)	500ml _____mg	【375mg/m²】 day0～1
②	生食	100ml	10分
*【A】と【B】を同日に投与する場合はフラッシュで可			

【B】

①
の
側
管
か
ら

①	ソリタT1	500ml		24時間(day1～4)
②-1	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A		30分(day1～5)
②-2	生食 プレドニン(10,50mg)	50ml _____mg	【60mg/m²】	30分(day1～5)
②-3	生食 ベプシド(100mg) オンコビン(1mg) ドキソルビシン(10,50mg)	500ml _____mg _____mg _____mg	【50mg/m²】 【0.4mg/m²】 【10mg/m²】	24時間(day1～4)
*総投与量500mg/m ² まで				
③	ソリタT1 エンドキサン(100,500mg)	500ml _____mg	【750mg/m²】	120分(day5)
④	生食	100ml		10分(day5)

No.1042 CAG療法

《対象》

急性骨髄性白血病

1サイクル:4週

【A】をDay1～10(～14)

場合によっては、【B】をDay1～4 で併用

【A】	①	☆キロサイド注(20mg)	10mg/m ²	1日2回皮下注
			もしくは 20mg/body	1日1回皮下注
	②	フィルグラスチム(75μg)	1筒	皮下注
【B】	①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分
	②	生食 アクラシノン注射用(20mg)	50mL _____mg	15分 【10mg/m ² 】
	③	生食	100mL	10分

No.1043 Pola+R-CHP療法

《对象》

未治療のびまん性大細胞型B細胞性リンパ腫

1サイクル:3週 8サイクル実施(7,8サイクルはリツキシマブのみ)

【A】をDay1に、【B】をDay2～5に投与

- | | | | |
|---|--------------------------------------|-------------|---------------------|
| ① | 生食
プレドニン(50mg) | 100mL
2A | 60分
リツキシマブ開始60分前 |
| | ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)
レスタミン錠(10mg) | 1錠
2錠 | リツキシマブ投与と開始
30分前 |



- ② $\left(\begin{array}{l} \text{生食} \\ \text{リツキシマブ(100mg・500mg)} \end{array} \right) \frac{500\text{mL}}{\text{mg}} \quad \text{【375mg/m}^2\text{】}$

- ③ 生食フラッシュ

- | | | | | |
|---|---|-------------------|--------------------|-------------|
| ④ | { | 生食 | 100mL | 90分(初回)~30分 |
| | | 注射用水20ml | 1A | |
| | | ポライビー(30mg・140mg) | <u> </u> mg | |

※75mg未満の場合は生食50mLで希釈

※初回投与時に忍容性が良好であれば2回目以降30分まで短縮可

※フィルター使用

- ⑤ 生食フラッシュ

【A】

- ⑥ 生食 50mL 30分
ナゼア (0.3mg) 1A

- ⑦ 生食 50ml 30分
 ☆ドキシソルビシン(10mg・50mg) _____mg **【50mg/m²】**
 ※総投与量500mg/m²以下

※総投与量500mg/m²以下

- | | | | |
|----|------------------------------|---------|-----|
| ⑦” | 生食(100mL) | 50ml | 30分 |
| | 5%ブドウ糖 | 20ml | |
| | ピノルビン(10mg・20mg) | _____mg | |
| | ※総投与量950mg/m ² 以下 | | |
- 【50mg/m²】**

※総投与量950mg/m²以下

年齢によりどちら
かを選択

- ⑧ ソルデム3A 500ml 120分
 エンドキサン(100mg・500mg) mg **【750mg/m²】**

- ⑨ 生食100ml 10分

【B】

- ① プレドニン5mg 20錠分2で内服(4日間)

* 内服困難時は点滴でも可(プレドニゾロンとして100mg/日)

No.1044 アザシチジン単独

《対象》

骨髓異形成症候群
急性骨髓性白血病

1サイクル：4週

1日1回7日間投与後、21日間休薬

原則【A】で投与（出血傾向等により皮下投与が困難な場合は【B】を使用）

【A】
皮下注

	ナゼアOD錠0.1mg	1T	ビダーザ投与開始1時間前に内服
①	ビダーザ注射用100mg	_____mg	1バイアルあたり注射用水 4mLで懸濁後、 必要量を採取
	注射用水	_____mL	【75mg/m ² 】 皮下注
※投与直前に注射用シリンジを、両掌で挟み激しく転がし均一に懸濁してから投与すること。			
※皮下投与では、懸濁液を2～8℃で8時間まで保存可能。冷蔵条件から取り出した懸濁液は30分以内に投与すること。			
※投与量に応じて、複数箇所に分けて投与すること。			

【B】
点滴静注

①	生食	50mL		30分
	ナゼア注射液0.3mg	1A		
②	生食	50mL	1バイアルあたり注射用水	【75mg/m ² 】
	注射用水	_____mL	10mLで懸濁後、必要量を採取	10分
	ビダーザ注射用100mg	_____mg		
③	生食	100 mL		10分
※調整から1時間以内に投与を終了すること。				

No.1045 MTX+Ara-C+PSL(IT)療法

《対象》

中枢神経浸潤高リスクの悪性リンパ腫

①をDay1に髄腔内投与

①	[	☆注射用メソトレキセート(5mg)	15mg/body
		☆キロサイド注(20mg)	40mg/body
		水溶性プレドニン(10mg)	10mg/body
		注射用水(5mL)	1A

髄注

注射用水で溶解し全量を4mLとする

※主治医が調製し、投与。

No.1046 G-B療法

《対象》

CD20陽性の濾胞性リンパ腫

1サイクル:4週 6サイクル実施

1サイクル目 Day1【A】+【B】, Day2【B】, Day8・15【A】

2サイクル目以降 Day1【A】+【B】, Day2【B】

【A】

①	生食 デキサート(6.6mg) 1V もしくは プレドニン(10mg) 3A	100ml	60分	ガザイバ60分前に 投与開始
②	ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg) レスタミン錠(10mg)	1錠 2錠		ガザイバ30分前に 内服
	生食フラッシュ			
③	生食 ガザイバ(1000mg/40ml) ※フィルター使用	250ml <u>1000mg</u> 全量250mlとする		【1000mg/body】
初回投与	12.5ml/時で開始し、30分毎に12.5ml/時ずつ、最大100ml/時まで上げることができる			
2回目以降	25ml/時で開始し、30分毎に25ml/時ずつ、最大100ml/時まであげることができる (前回の投与でGrade2以上のinfusion reactionが発現しなかった場合)			
④	生食 *Day1は生食フラッシュ	100ml	10分	

【B】

①	生食 ナゼア(0.3mg) デキサート(6.6mg) *Day1のみデキサート不要	50ml 1A 1V	30分	
②	生食 トレアキシン(100mg)	250mL <u>mg</u>	60分	【90mg/m ² 】
③	生食	100ml	10分	

No.1047 レミトロ

《対象》

再発または難治性の末梢性T細胞リンパ腫
再発または難治性の皮膚T細胞性リンパ腫

1サイクル:3週 最大8サイクル実施

【A】を5日間実施の後、16日間休薬

【A】

- | | | | |
|---|---|--|--------------------------------------|
| ① | 生食
ハイドロコトン(500mg) | 50mL
1V | 30分 |
| ② | ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg)
レスタミン錠(10mg) | 1錠
3錠 | レミトロ投与30分前
に内服 |
| ③ | 生食 | 250mL | 1時間 |
| ④ | 生食
レミトロ(300 μ g)
注射用水
※フィルター禁
※体重が35kg未満の場合は、生食50mL | 100ml
<u> μg </u>
<u> mL </u> | 1時間
【9μ/kg】 |
| ⑤ | 生食 | 250ml | 1時間 |

No.1048 ベネトクラクス+低用量シタラビン療法

《対象》
急性骨髄性白血病

1サイクル:4週
ベネトクラクス Day 1～28に内服
低用量シタラビン 【A】を Day 1～10に皮下投与

【A】 ① キロサイド注20mg _____ mg **【20mg/m²】**
皮下注

ベネクレクタ錠100mg 1日1回、食後経口投与

【内服】

用量漸増期: 1日目に100mg、2日目に200mg、3日目に400mg
維持投与期: 4日目以降は600mg (患者の状態により適宜減量)

※中等度以上のCYP3A阻害剤と併用する場合には、以下の基準を
参考に投与量を検討すること

併用薬剤	用量漸増期	維持投与期
中程度のCYP3A阻害剤	ベネクレクタを半量以下に減量	
強いCYP3A阻害剤	ベネクレクタを1日目は10mg、2日目は20mg、3日目以降は50mgに減量	ベネクレクタを50mgに減量

No.1049 DKd療法

《対象》

再発・難治性多発性骨髄腫

(少なくとも1つの標準的な治療が無効または治療後に再発した患者を対象)

1サイクル:4週

1サイクル(1~4週)

ダラツムマブ:8mg/kg or 1800mg Day1,2(点滴) or Day1(皮下注)
ダラツムマブ:16mg/kg or 1800mg Day8,15,22(点滴 or 皮下注)
カルフィルゾミブ:20mg/m² Day1,2(点滴)
カルフィルゾミブ:56mg/m² Day8,9,15,16(点滴)

ダラザレックス点滴静注の場合
Day1,2,8,15 → 【A】+【B】+【C】
Day9,16 → 【B】
Day22→【A】+【C】

ダラキューロ皮下注の場合
Day1,8,15 → 【A】+【B】+【C】
Day2,9,16 → 【B】
Day22→【A】+【C】

2サイクル(5~8週)

ダラツムマブ:16mg/kg or 1800mg Day1,8,15,22(点滴 or 皮下注)
カルフィルゾミブ:56mg/m² Day1,2,8,9,15,16(点滴 or 皮下注)

Day1,8,15 → 【A】+【B】+【C】
Day2,9,16 → 【B】
Day22→【A】+【C】

3~6サイクル(9~24週)

ダラツムマブ:16mg/kg or 1800mg Day1,15(点滴 or 皮下注)
カルフィルゾミブ:56mg/m² Day1,2,8,9,15,16(点滴 or 皮下注)

Day1,15 → 【A】+【B】+【C】
Day2,8,9,16 → 【B】

7サイクル以降(25週~)

ダラツムマブ:16mg/kg or 1800mg Day1(点滴 or 皮下注)
カルフィルゾミブ:56mg/m² Day1,2,8,9,15,16(点滴 or 皮下注)

Day1 → 【A】+【B】+【C】
Day2,8,9,15,16 → 【B】

【内服】レナデックスの用量および服用日は下記の※1を参照。ただしダラザレックス前投薬がある日は別途内服不要。

【A】	①	レナデックス(4mg)	5錠	(Day22のみ10錠)	経口	ダラツムマブ投与の1~3時間前に投与
		or 生食 デキササート(6.6mg)	50 mL 3 V	(Day22のみ6V)	30分	
【B】	②	生食	50 mL		30分	ダラツムマブ投与の1~3時間前に内服
		ロキソプロフェンナトリウム錠(60mg) レスタミン錠(10mg)	1錠 3錠		経口	
【C】	①	5%ブドウ糖(100mL) 注射用水(20mL) カイプロリス(10mg、40mg)	50 mL ____ mL ____ mg ____ mg		30分	ダラツムマブ投与の1~3時間前に内服
		※注射用水で2 mg/mLの濃度に溶解し、その後、5%ブドウ糖液にて希釈すること				
【C】	②	生食	50mL		10分	ダラツムマブ投与の1~3時間前に内服
		生食(500mL) ダラザレックス(100mg・400mg)	____ mL ____ mg ____ mg		総量500mLとする 【16mg/kg】 1サイクル目Day1,2のみ【8mg/kg】	
【C】	①	※インラインフィルター使用 初回・2回目・3回目投与:50mL/h×1h→100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h 4回目投与以降:100mL/h×1h→150mL/h×1h→200mL/h				ダラツムマブ投与の1~3時間前に内服
		ダラキューロ(1800mg) ※ダラキューロの場合は最後の生食不要	____ 15mL		皮下注(3~5分かけて)	
【C】	②	生食	25mL		15分	ダラツムマブ投与の1~3時間前に内服

※1 デキサメタゾンの用量

75歳以下の場合

全サイクル共通

Day						
1	2	8	9	15	16	22
20mg	20mg	20mg	20mg	20mg	20mg	40mg

76歳以上の場合

1サイクル目

Day						
1	2	8	9	15	16	22
20mg	20mg	20mg	8mg	20mg	8mg	20mg

2サイクル目

Day						
1	2	8	9	15	16	22
20mg	—	20mg	—	20mg	—	20mg

3~6サイクル目

Day						
1	2	8	9	15	16	22
20mg	—	12mg	8mg	20mg	—	20mg

7サイクル目以降

Day						
1	2	8	9	15	16	22
20mg	—	12mg	8mg	12mg	8mg	20mg

No.1050 エトホシド単独

《対象》

悪性リンパ腫(症状緩和目的)

1サイクル:3週(休薬期間は適宜調節)

【A】をDay 1～3(～5)に実施

【A】	①	生食	50ml	30分
		デキサート(6.6mg)	1～3 V	
	②	5%ブドウ糖液	500mL	2～3時間
		* ペブシドが200mgを超える時は医師と相談		
	③	ペブシド(100mg)	_____mg	【60～100mg/m ² 】
		生食	100mL	

No.1051 CHOP療法

《対象》 悪性リンパ腫

原則、1サイクル:3週 6~8サイクル実施

【A】をDay1に、【B】をDay2~5に投与

【A】	①	生食 ナゼア(0.3mg)	50ml 1A	30分	
	②	生食 プレドニン(50mg)	100ml 2A	60分	
	②の側管より③				
	③側管	生食 オンコビン(1mg) ※フィルター禁止	50ml _____mg	30分	【1.4mg/m ² 】
	②の側管③終了後④				
	④側管	生食 ☆ドキシソルビシン(10mg・50mg) ※総投与量500mg/m ² 以下	50ml _____mg	30分	【50mg/m ² 】
	⑤	ソルデム3A エンドキサン(100mg・500mg)	500ml _____mg	120分	【750mg/m ² 】
	⑥	生食100ml		10分	

【B】	①	プレドニン5mg 20錠分2で内服(4日間)
		* 内服困難時は点滴でも可(プレドニゾロンとして100mg/日)

2024/9/17作成

2024/10/25改訂

No.1052 エプキンリ

《対象》

○以下の再発又は難治性の大細胞型B細胞リンパ腫
びまん性大細胞型B細胞リンパ腫、高悪性度B細胞リンパ腫、原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫
○再発又は難治性の濾胞性リンパ腫

1サイクル:4週

*1サイクル目→【A】Day1,8,15,22

*2～3サイクル目→【B】Day1,8,15,22

*4～9サイクル目→【B】Day1,15

*10サイクル目以降→【B】Day1

【A】	①	ソルデム3A(500mL)	500mL		
	②	生理食塩水(50mL)	50mL	30分	エプキンリ投与 30～120分前
		デキサート(6.6mg)	2～3V		
		または デカドロン錠(4mg)	3～4錠	経口	
		ロキソプロフェン錠(60mg)	1錠	経口	
		レスタミン錠(10mg)	5錠		
		エプキンリ皮下注(4mg)	<u>0.16mg</u>	Day1	
		生理食塩水(20mL)	1A		
	③	エプキンリ皮下注(4mg)	<u>0.8mg</u>	Day8	
		生理食塩水(5mL)	1A		
【B】			エプキンリ皮下注(48mg)	<u>48mg</u>	Day15,22
	※1サイクル目の初回の48mg投与後48時間は必ず入院管理とする。				
【経口】	①	生理食塩水(50mL)	50mL	30分	エプキンリ投与 30～120分前
		デキサート(6.6mg)	2～3V		
		または デカドロン錠(4mg)	3～4錠	経口	
	②	エプキンリ皮下注(48mg)	<u>48mg</u>		
		デカドロン錠(4mg)	3～4錠	エプキンリ投与翌日から3日間	

以下のいずれかに該当する投与遅延があった場合は、サイトカイン放出症候群を軽減するために、1サイクル目の投与方法に戻して再び投与を開始すること。

・0.16mgと0.8mgの投与間隔が8日を超えた場合

・0.8mgと48mgの投与間隔が14日を超えた場合

・48mgの投与間隔が6週間を超えた場合

その後は、予定されていた次の投与サイクル(投与を延期したサイクルの次の投与サイクル)の1日目から投与を再開すること。

No.1053 CHASE

《対象》

再発または難治性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫

マントル細胞リンパ腫

1サイクル:4週

<投与量>

シクロホスファミド	1200mg/m ² (70~79歳:800mg/m ² , 80歳以上:600mg/m ²)
エトポシド	100mg/m ² (70~79歳:70mg/m ² , 80歳以上:50mg/m ²)
シタラビン	2g/m ² (70~79歳:1.4g/m ² , 80歳以上:1g/m ²)
デキサメタゾン	19.8mg/body

【Day1】

①の側管から

①	生食	500ml	20ml/hで持続投与
②-1	生食 デキサート(6.6mg) パロノセトロン(0.75mg)	100ml 3V 1V	30分
②-2	生食 ペプシド(100mg) ※フィルター禁 ※0.4mg/ml以下の濃度になるように希釈	500ml _____mg	2時間
②-3	生食 エンドキサン(100,500mg)	500ml _____mg	3時間
②-4	生食	50ml	10分

【Day2、3】

①の側管から

①	生食	500ml	20ml/hで持続投与
②-1	生食 デキサート(6.6mg)	100ml 3V	30分
②-2	生食 ペプシド(100mg) ※フィルター禁 ※0.4mg/ml以下の濃度になるように希釈	500ml _____mg	2時間
②-3	生食 キロサイドN(400mg・1g)	500ml _____g	3時間
②-4	生食	50ml	10分